



## 2025年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社フォーラムエンジニアリング  
(東証プライム：7088)

- **2025年3月期 第2四半期決算概況について**
- **通期業績予想の修正、配当予想の変更について**
- **cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について**
- **浮動株時価総額向上について**
- **国内各事業サービスの状況**
- **海外事業サービスの状況**
- **Appendix**

- **2025年3月期 第2四半期決算概況について**
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- 浮動株時価総額向上について
- 国内各事業サービスの状況
- 海外事業サービスの状況
- Appendix

前期に対し、売上高 + 1,651百万円 (+10.8%)、営業利益 + 751百万円 (+58.9%)  
業績予測に対する進捗率も、順調に推移

(単位：百万円)

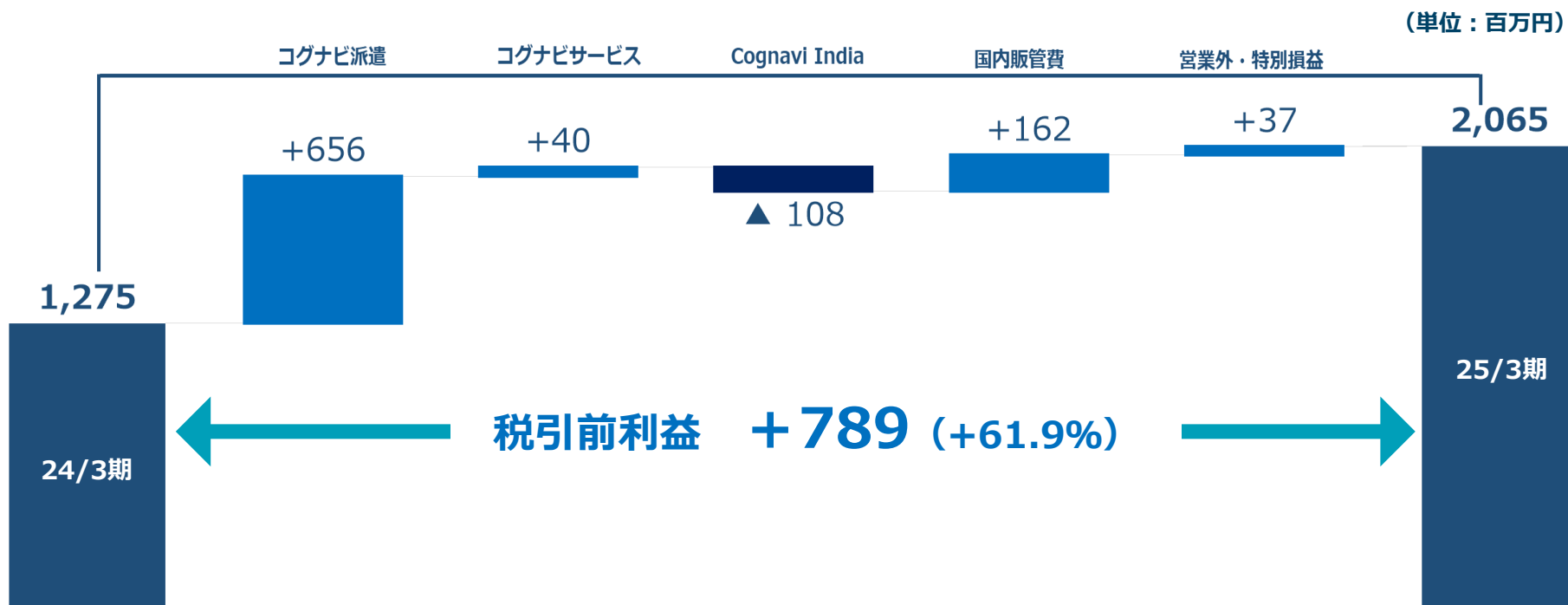
	【連結】 2025年3月期 第2四半期実績	通期業績予想	進捗率	【連結】 2024年3月期 第2四半期実績	対前年増減比	
売上高	16,955	34,320	49.4%	15,304	+1,651	+10.8%
売上総利益	5,164			4,458	+705	+15.8%
売上総利益率 (%)	30.5%			29.1%	+1.3%pts -	
販管費及び一般管理費	3,135			3,181	▲46	▲1.4%
営業利益	2,028	3,460	58.6%	1,276	+751	+58.9%
営業利益率 (%)	12.0%			8.3%	+3.6%pts -	
経常利益	2,065	3,450	59.9%	1,275	+789	+61.9%
税引前利益	2,065			1,275	+789	+61.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,378	2,310	59.7%	856	+522	+61.1%

# 【各社別】2025年3月期 第2四半期決算概況

(単位：百万円)	2025年3月期 第2四半期実績			進捗率	2024年3月期 第2四半期実績			対前年増減比
	売上高	16,944	34,140	49.6%	15,304	+1,640	+10.7%	
	フォーラム エンジニアリング							
	営業利益	2,218	3,710	59.8%	1,352	+865	+64.0%	
	コグナビ インドア							
	売上高	10	170	6.4%	0	+11	-	
	営業利益	▲ 184	▲ 240	-	▲ 76	▲ 108	-	

注\*進捗率、前期比：どちらかがマイナス、もしくは1.000%以上の場合、一表記

注\*通期業績予想は百万円以下を切り捨て、0としているため合計値が合わない場合がございます



コグナビ派遣		コグナビサービス		Cognavi India		国内販管費		営業外・特別損益	
稼働者数増加	+223	コグナビ新卒成約増	+56	営業利益	▲108	人件費	▲53	Cognavi India 定期預金運用益	+37
派遣単価上昇	+421	コグナビ転職／転籍 成約減	▲16			人材募集費	▲22		
有給・休暇取得日数減	+61					PR関連費	▲41		
原価増	▲49					情シス費／ソフト償却費	▲46		

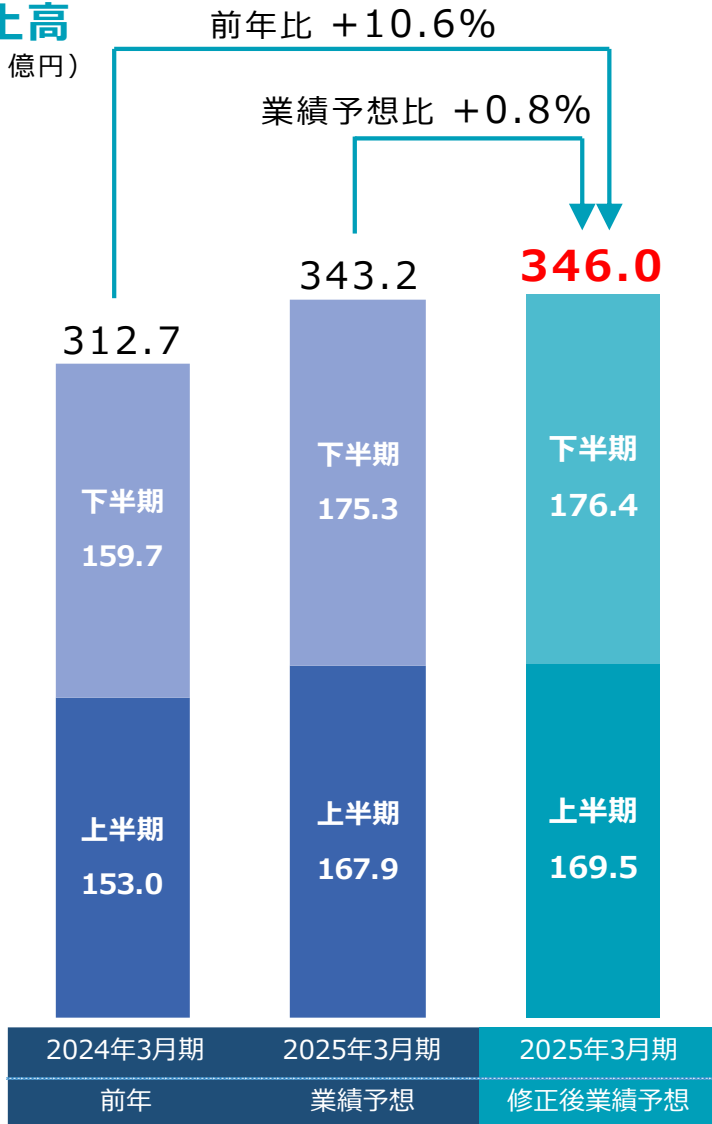
- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- **通期業績予想の修正、配当予想の変更について**
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- 浮動株時価総額向上について
- 国内各事業サービスの状況
- 海外事業サービスの状況
- Appendix

(単位：百万円)	2025年3月期	2025年3月期	業績予想との比較		2024年3月期	前年との比較	
	修正 業績予想		業績予想			前年実績	
売上高	34,600	34,320	+280	+0.8%	31,279	+3,320	+10.6%
営業利益	4,000	3,460	+540	+15.6%	3,029	+970	+32.0%
経常利益	4,070	3,450	+620	+18.0%	3,017	+1,053	+34.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,725	2,310	+415	+18.0%	2,039	+685	+33.6%
ROE (%)	20.0%	18.2%	+1.8%	-	15.7%	+4.3%	-



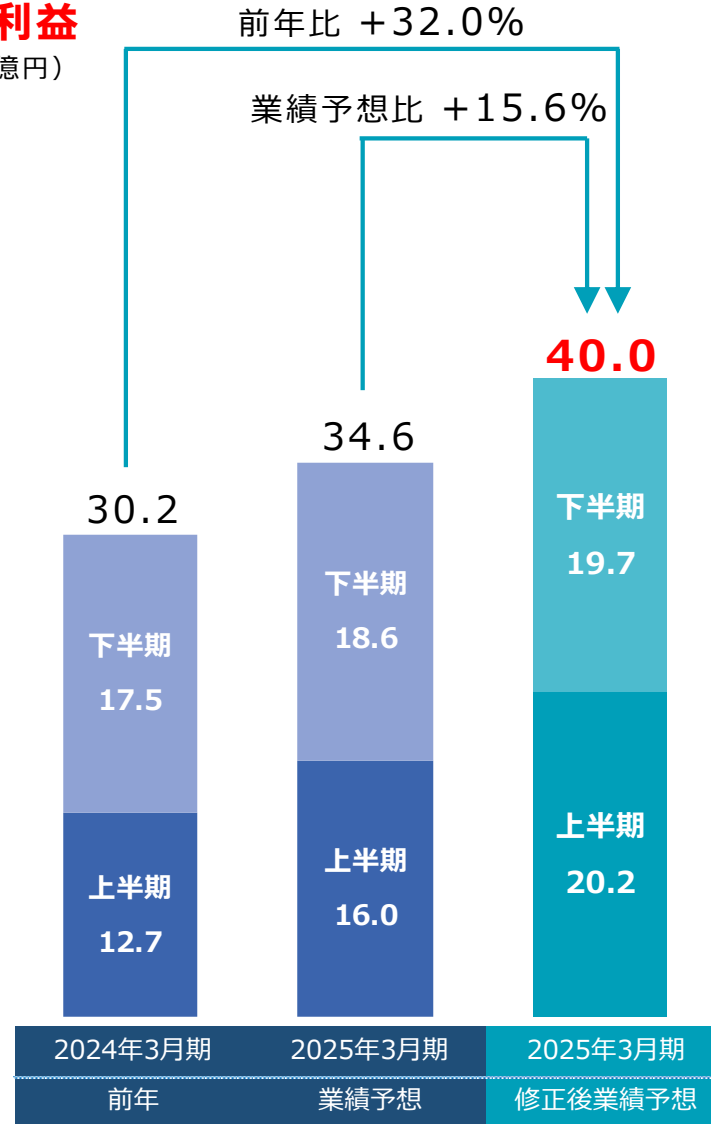
● 売上高

(単位：億円)



● 営業利益

(単位：億円)



<b>ROE</b>	15.7%	18.2%	<b>20.0%</b>
------------	-------	-------	--------------

## 1株当たり配当予想

○中間 18.0円 ●期末 24.5円

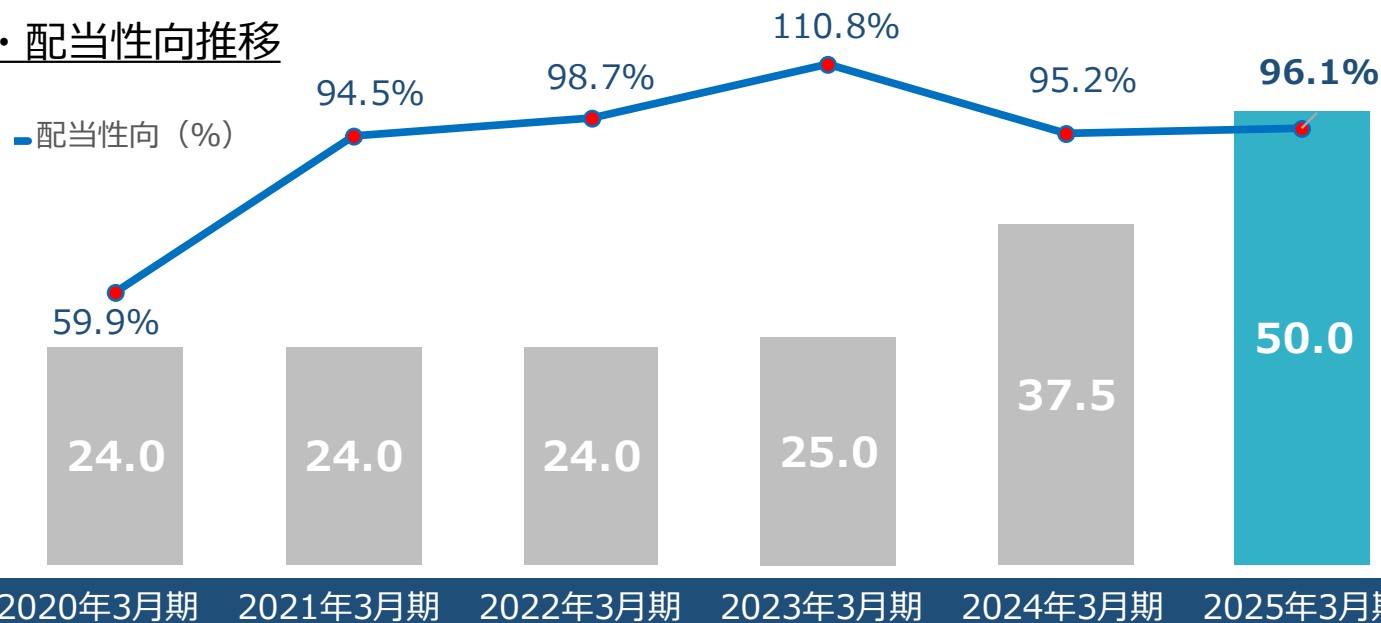
○中間 21.0円 ●期末 29.0円

通期 42.5円

+7.5  
円/株

通期 50.0円

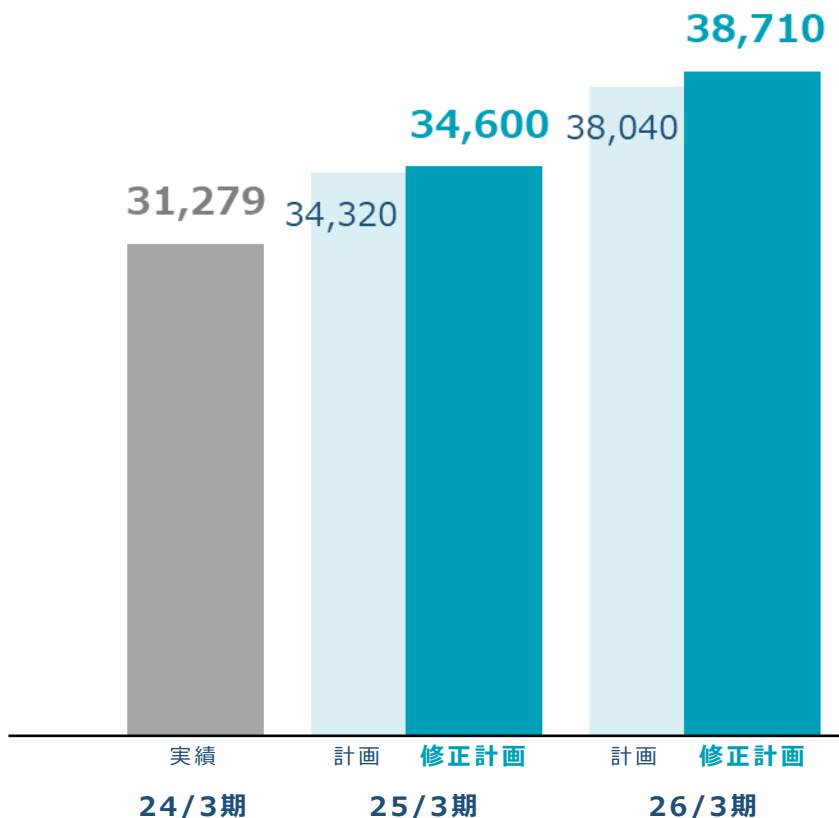
## ●配当金・配当性向推移



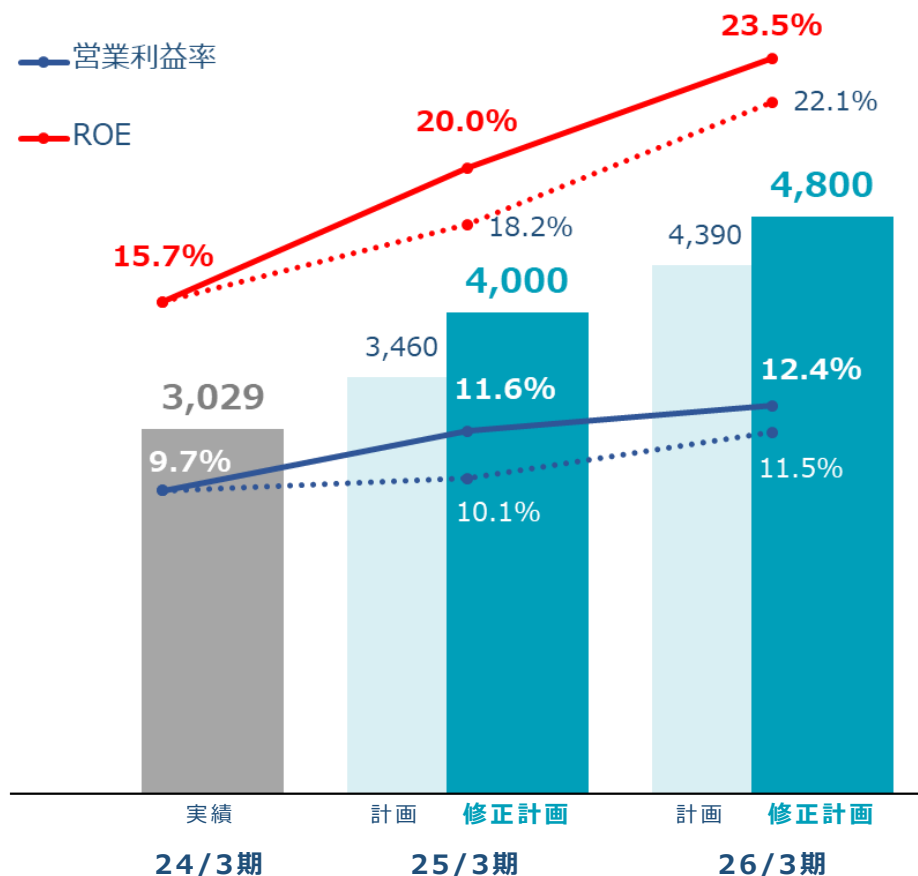
- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- **cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について**
- 浮動株時価総額向上について
- 国内各事業サービスの状況
- 海外事業サービスの状況
- Appendix

中期経営計画公表時の計画数値より、25年3月期、26年3月期を上方修正

## 【売上高】



## 【営業利益/営業利益率/ROE】



- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- **浮動株時価総額向上について**
- 国内各事業サービスの状況
- 海外事業サービスの状況
- Appendix

次期TOPIXの銘柄選定基準を充足させるため、株式流動性の向上を図り、浮動株時価総額を高める。

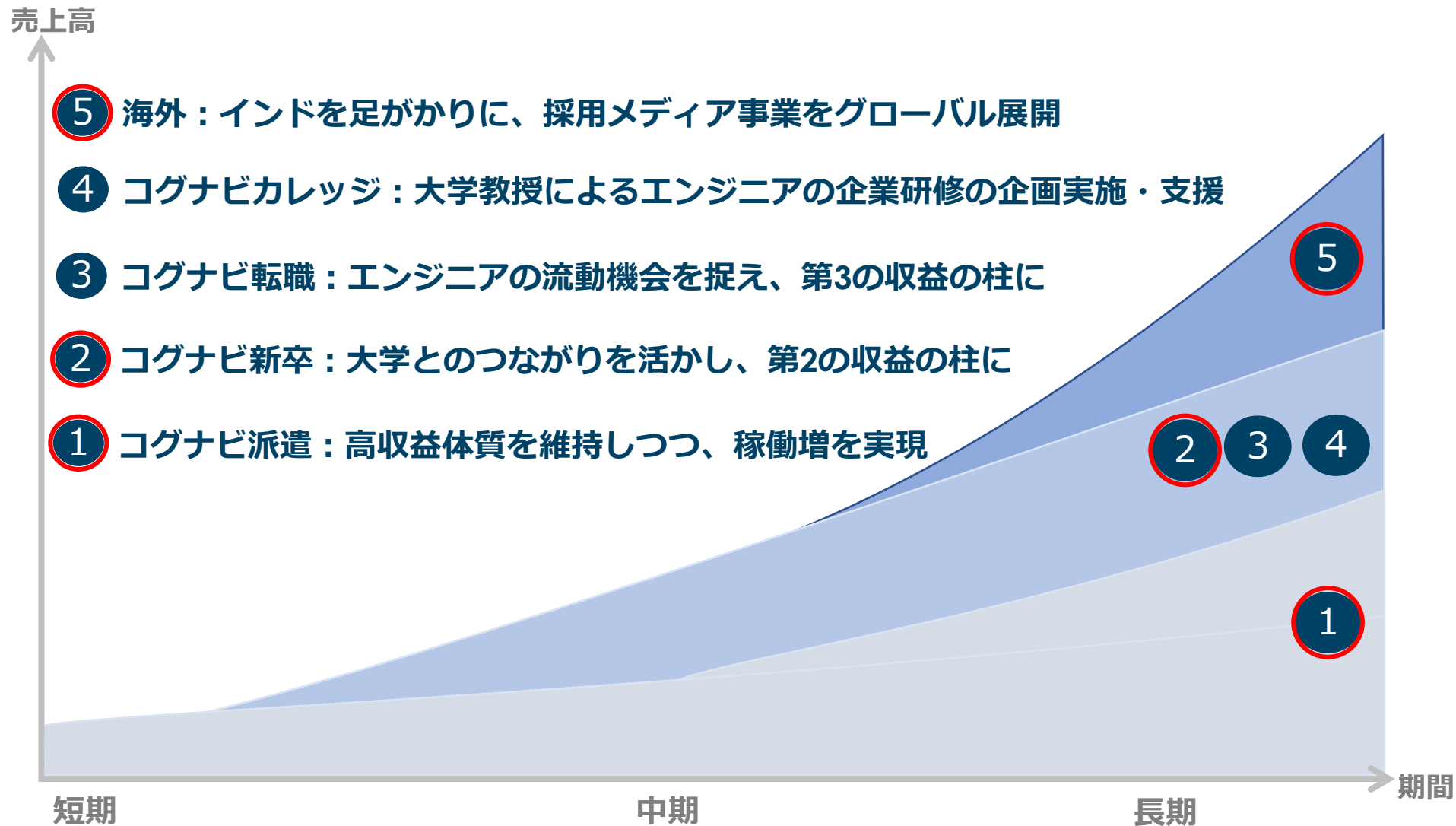
## 次期TOPIXの銘柄選定基準およびスケジュール

	現行TOPIX	次期TOPIX（TOPIX見直し第二段階）									
<b>対象市場</b>	プライム市場 ※新市場区分再編時の構成銘柄で、スタンダード市場やグロース市場を選択した銘柄は現行TOPIXに含まれる。	プライム市場・スタンダード市場・グロース市場									
<b>定期入替</b>	なし	年1回、10月最終営業日（基準日：8月最終営業日） 初回の定期入替は2026年10月の予定									
<b>選定基準</b>	なし ※市場区分再編時などにおいて流通株式時価総額が100億円未満の銘柄の段階的ウエイト低減を実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>下記流動性基準により銘柄を定期入替</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>追加基準</th> <th>継続基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間売買代金回転率</td> <td>0.2以上</td> <td>0.14以上</td> </tr> <tr> <td>浮動株時価総額の累積比率</td> <td>上位96%以内</td> <td>上位97%以内</td> </tr> </tbody> </table>	指標	追加基準	継続基準	年間売買代金回転率	0.2以上	0.14以上	浮動株時価総額の累積比率	上位96%以内	上位97%以内
指標	追加基準	継続基準									
年間売買代金回転率	0.2以上	0.14以上									
浮動株時価総額の累積比率	上位96%以内	上位97%以内									
<b>非定期の追加</b>	プライム市場への新規上場・市場区分の変更銘柄	プライム市場・スタンダード市場・グロース市場への新規上場銘柄で、浮動株時価総額が、同累積比率上位95%に含まれる銘柄の最低浮動株時価総額を上回る銘柄									

※ JPX総研の資料を基に当社が作成。

- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- 浮動株時価総額向上について
- **国内各事業サービスの状況**
- 海外事業サービスの状況
- Appendix

今期も前期と同様に3つの事業に注力



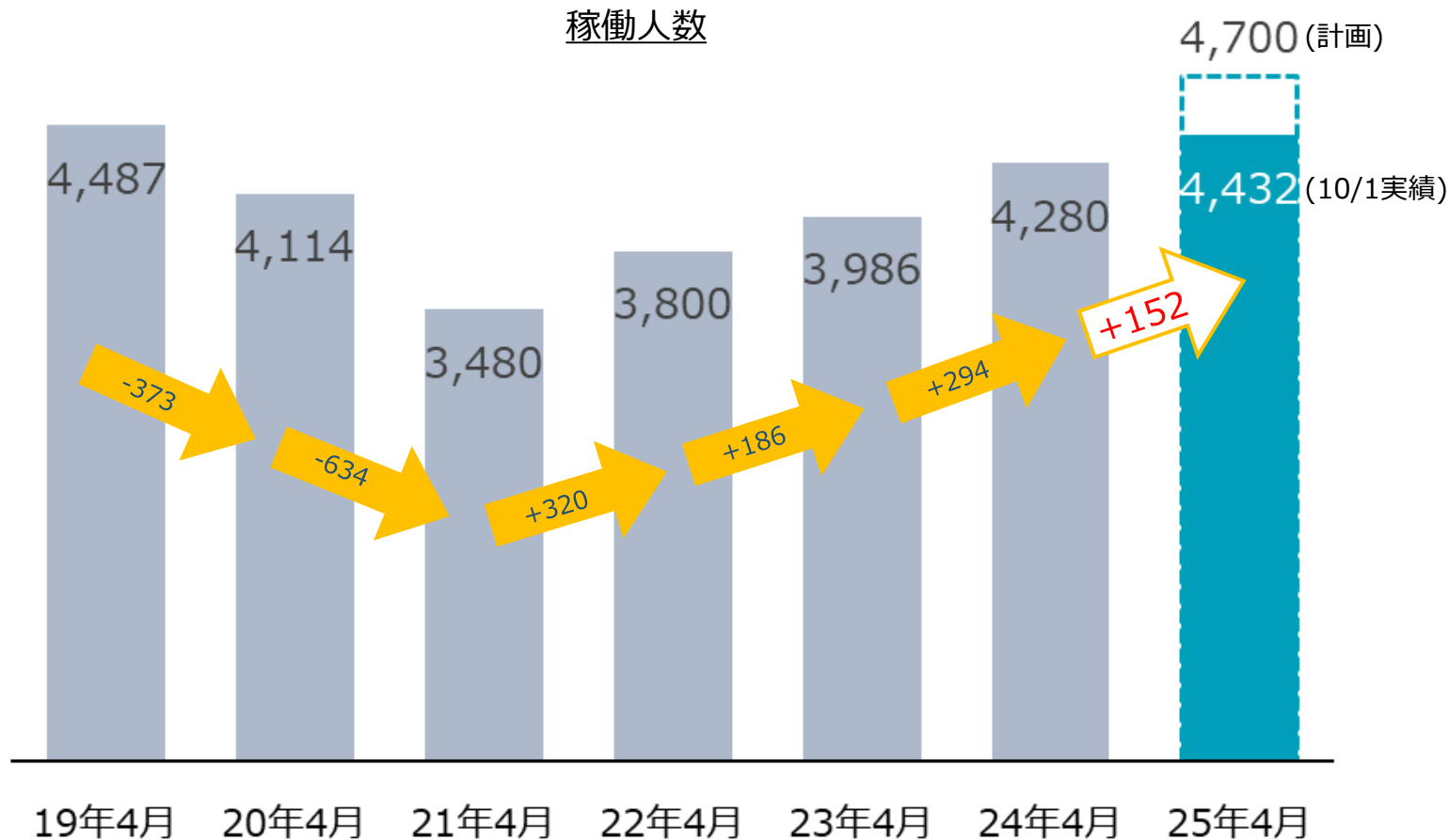


- **国内各事業サービスの状況**

**コグナビ派遣**   **コグナビ新卒**   **コグナビ転職／コグナビカレッジ**

# ① 稼働人数

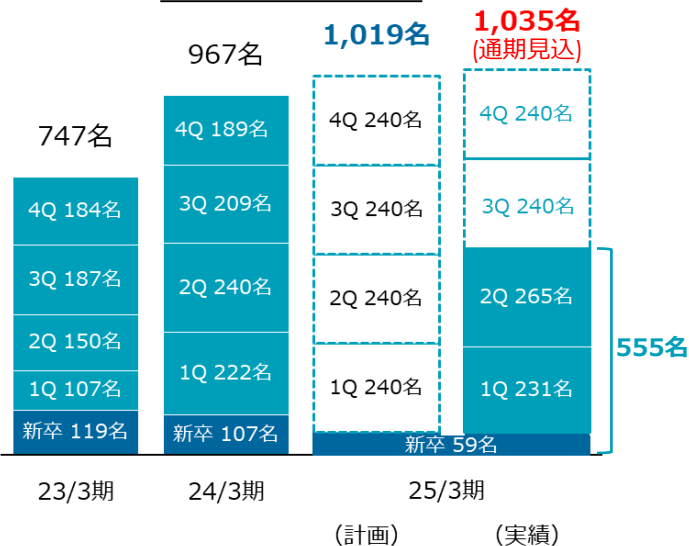
上期実績は4,432名、期初から152名増。  
計画の4,700名に対し、期初から340名増の4,620名を見込む。



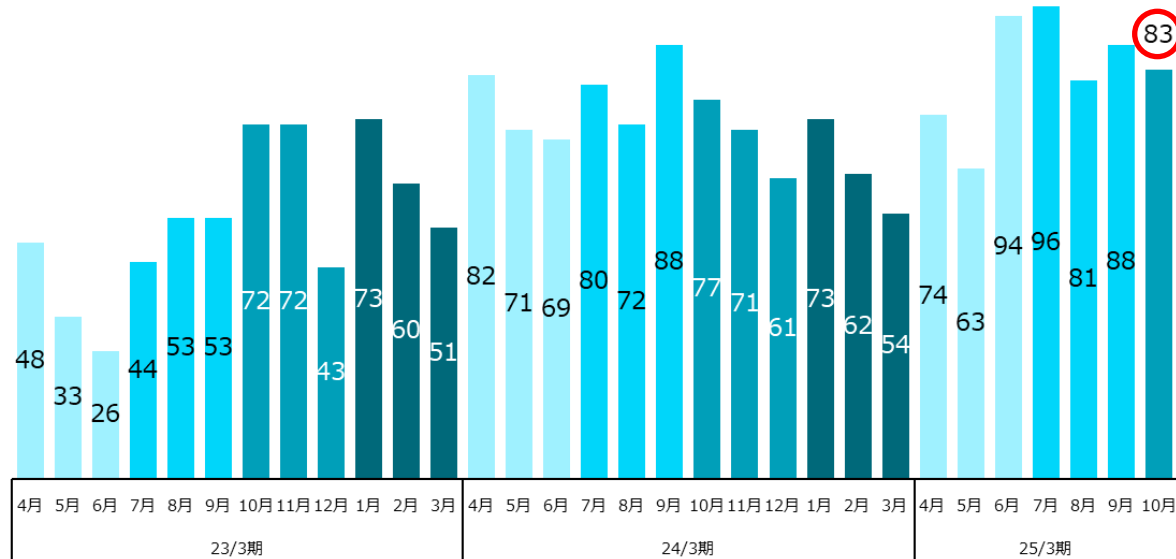
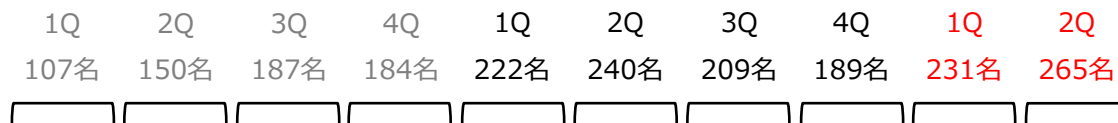
注\* 各期における期初時点 (4月始め) の数字

上期の採用実績は555名。計画の539名を16名上回る。

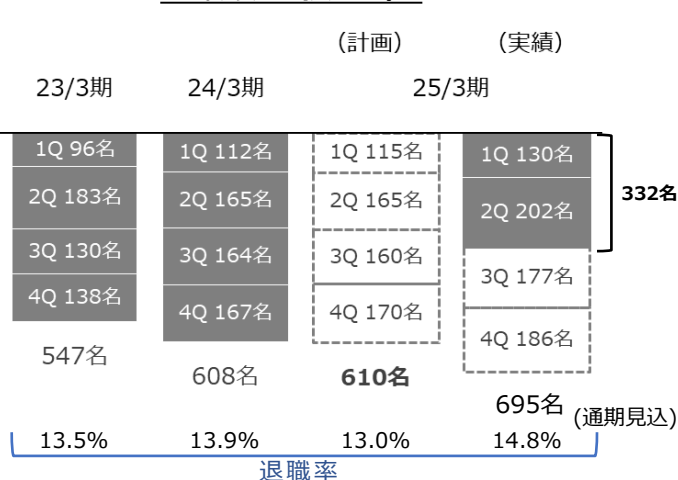
## 採用数（期別）



## 採用数（四半期別・月別）



## 退職数（期別）



従業員持株会の募集を10月よりスタート。  
【10月末時点の加入希望者】

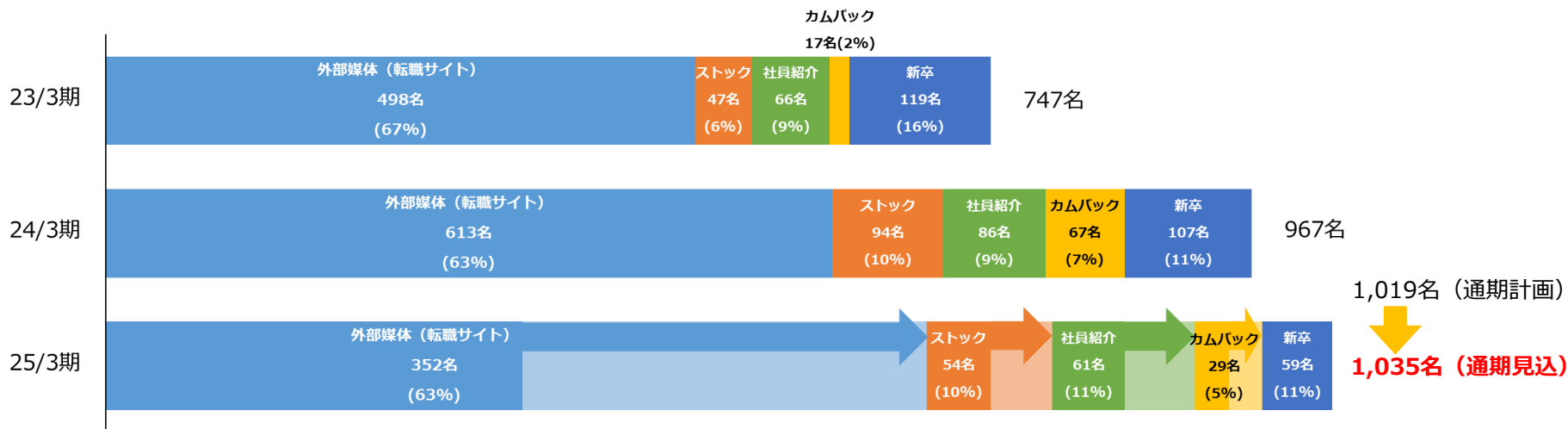
スタッフ 124名 (32%)  
E S 716名 (16%)

# ① エンジニア採用戦略と、募集経路別の内訳

5つの経路とも順調に推移。採用計画を上回る進捗。

- ① 外部媒体 … 未経験者採用をやめ、経験者採用のみに注力。
- ② ストック人材 … 過去の辞退応募者（約31,000名）に対し、再応募を促すメールを定期配信。
- ③ 社員紹介制度 … 紹介者（当社社員）に対してメールを定期配信し、協力を要請。
- ④ カムバック採用 … 過去の退職者（約6,500名）に対し、再雇用を促すメールを定期配信。
- ⑤ 新卒採用 … エンジニア職セミナーを通じてつながりのある教授から未内定学生の紹介を受ける。

採用数 募集経路別内訳

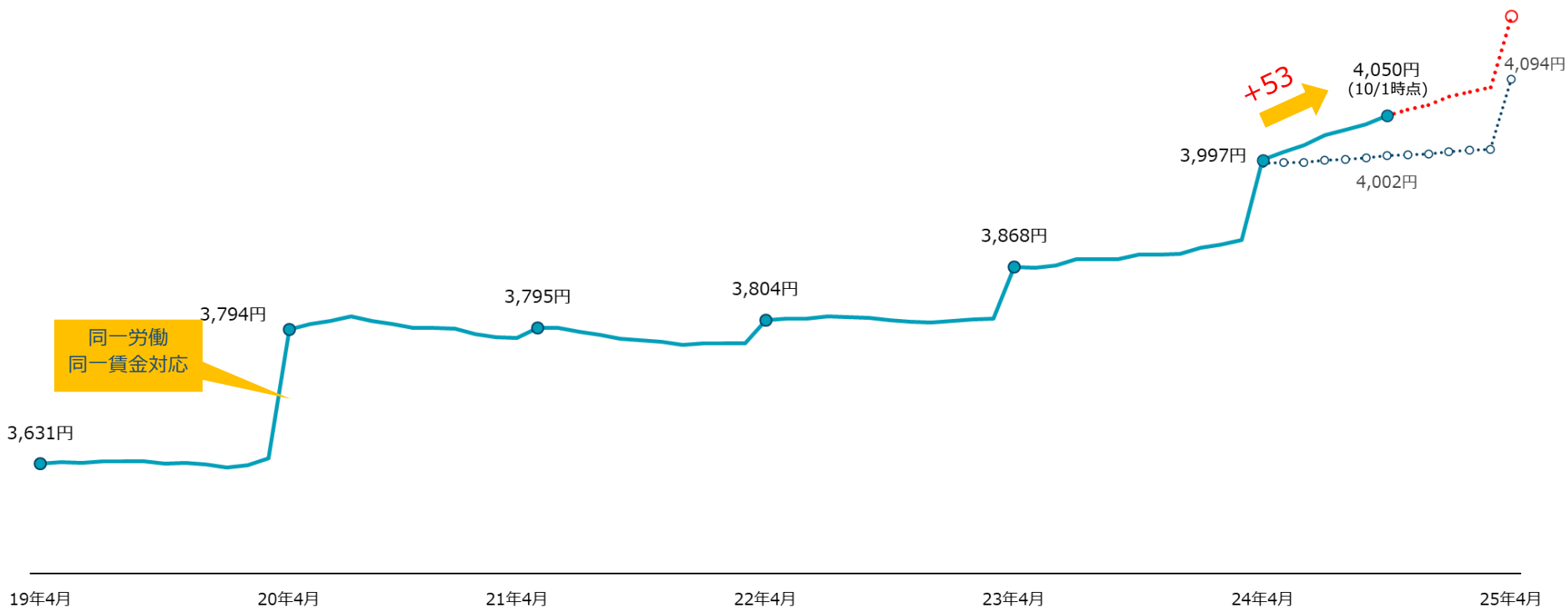


注\* 募集経路別の人数は上期実績値

# ① 稼働平均単価

期初から53円アップ。経験者採用への注力とインフレ傾向により、新規契約単価が上昇した事で、稼働平均単価も上昇。

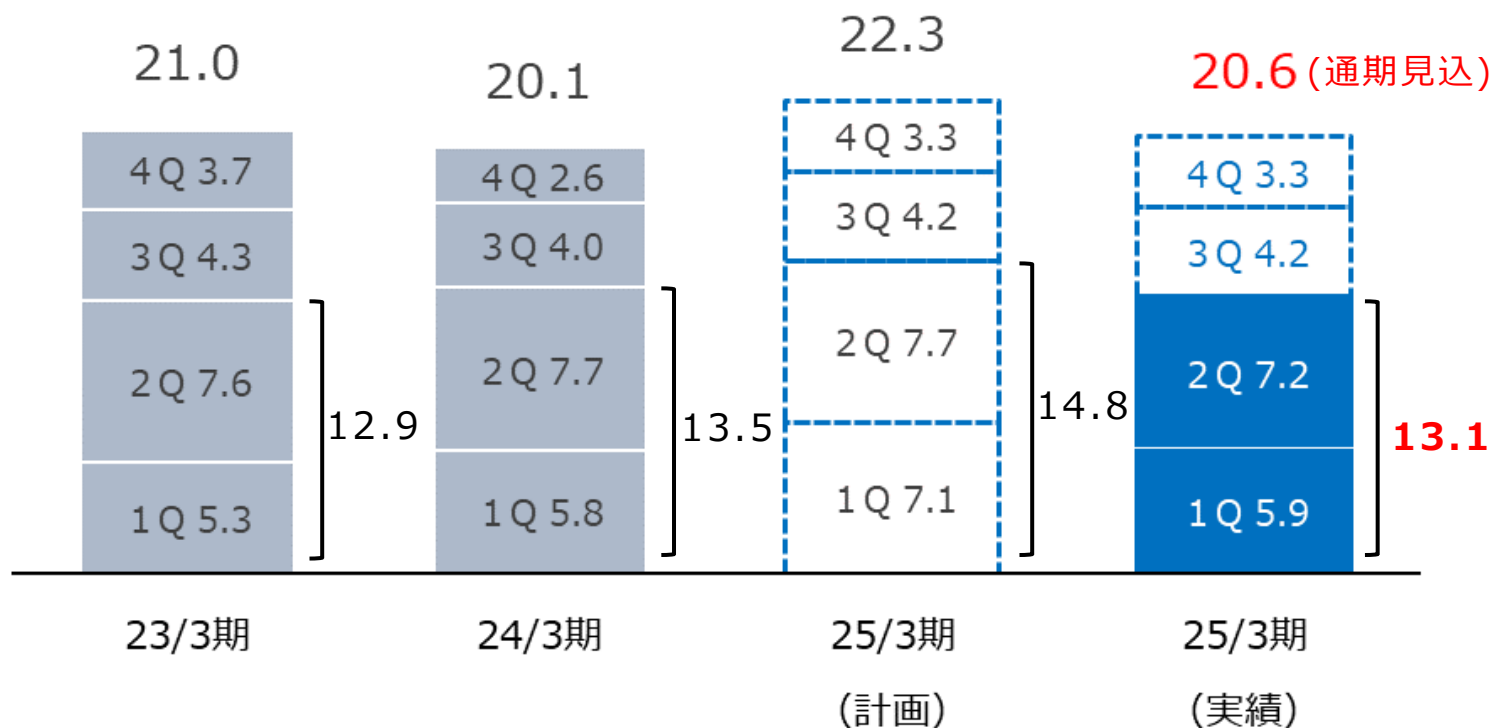
### 稼働平均単価



# ① 有休取得日数

2Q計画は7.7日に対し、実績は7.2日。1Qに続き計画を下回る。  
今期予測は20.6日を見込む。

有休取得日数



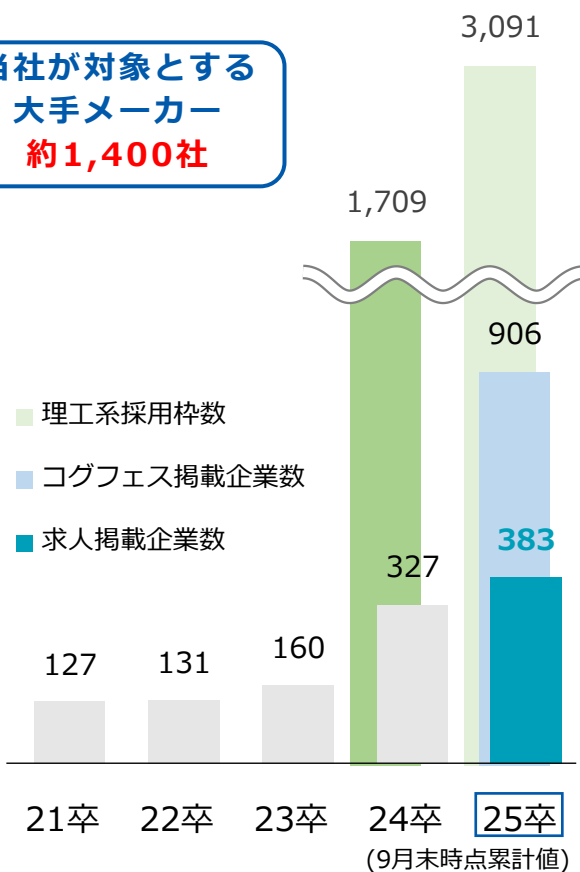
- 国内各事業サービスの状況

コグナビ派遣    コグナビ新卒    コグナビ転職／コグナビカレッジ

2025年卒業（2025/3月期売上）287名が成約。計画500名に対し、300名を見込む。

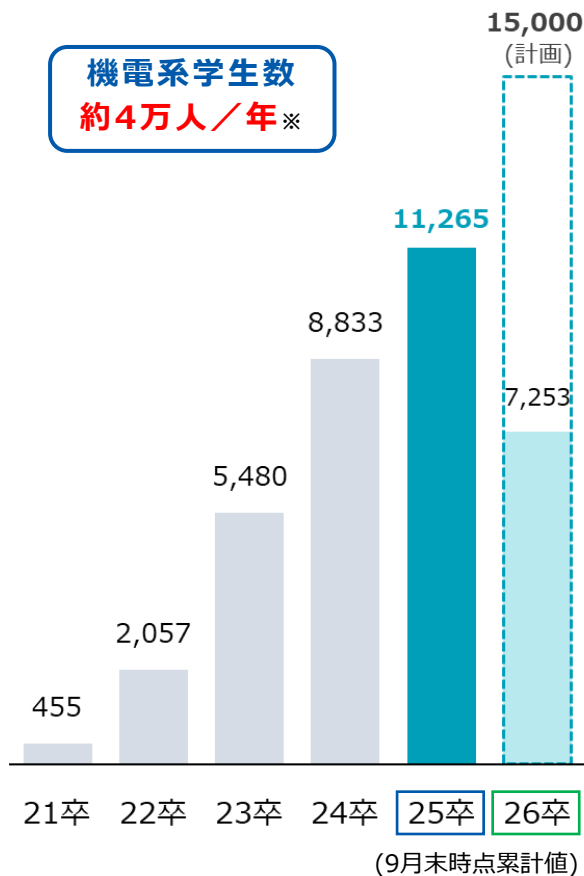
### 求人掲載企業数

当社が対象とする  
大手メーカー  
約1,400社



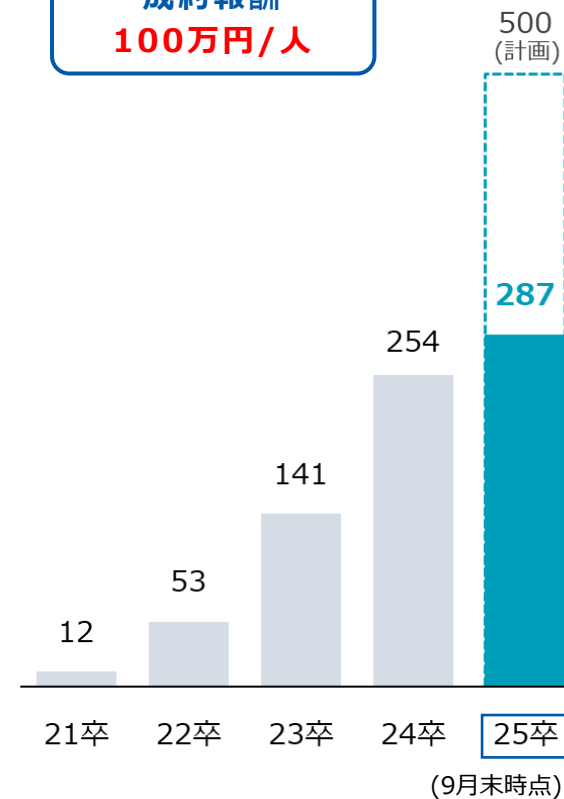
### 登録会員数

機電系学生数  
約4万人/年※



### 成約数

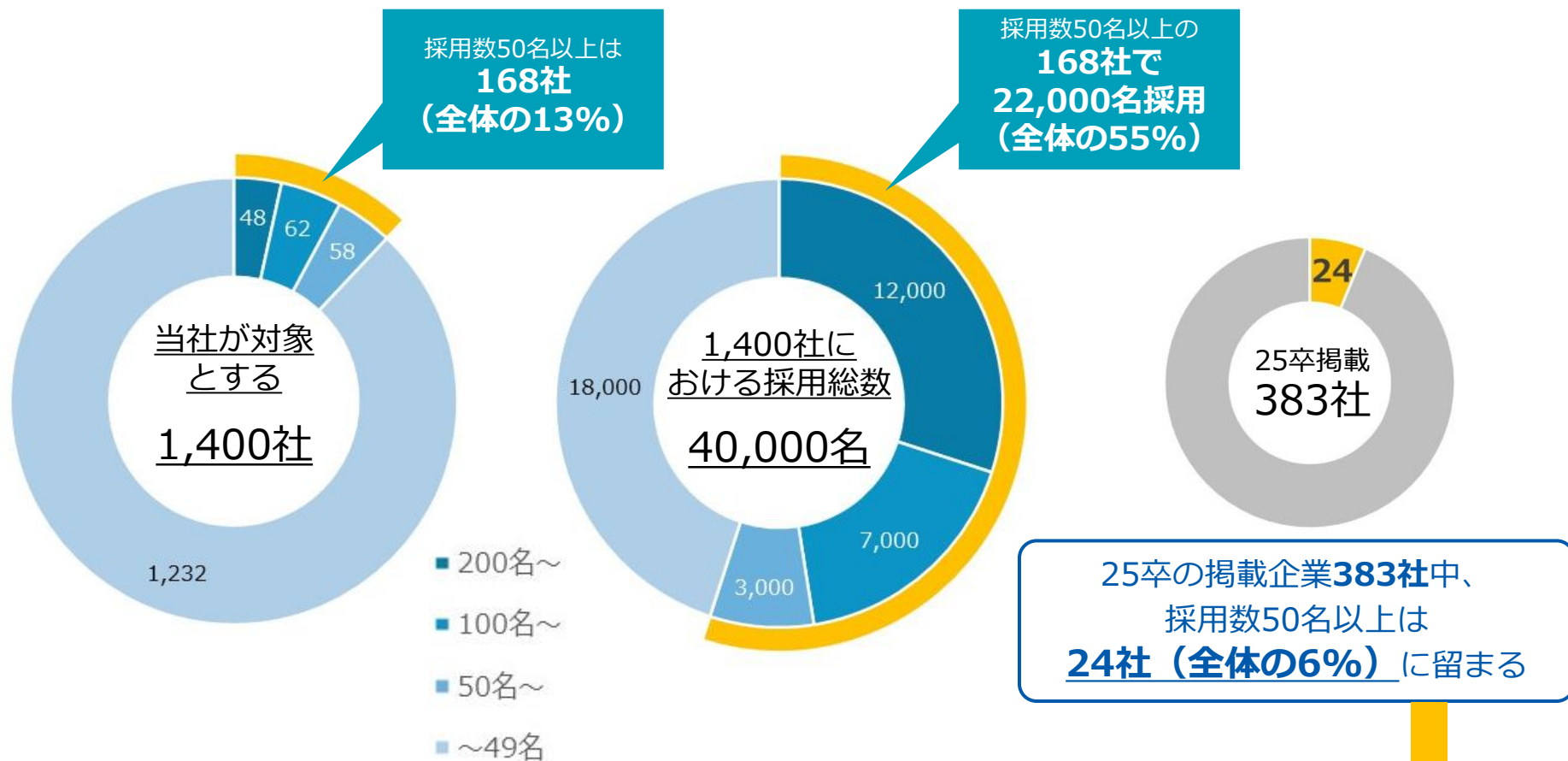
成約報酬  
100万円/人



※ 学生数は教育ソリューション（株）全国学校データ2023より当社推計



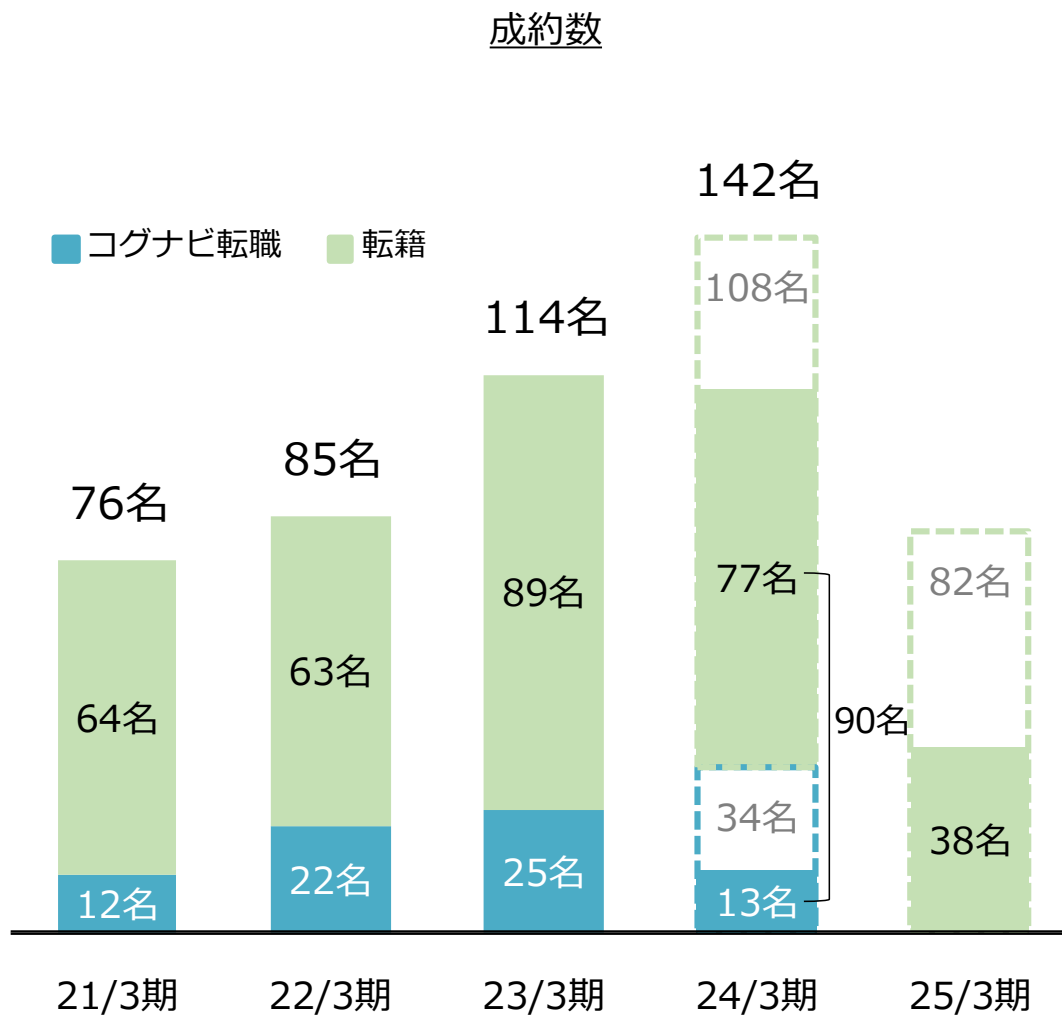
## ② 当社が対象とする大手メーカー1,400社における新卒採用数



26卒からは、**採用数50名以上**を主要ターゲットとして、成約数の増加を図る。  
課金体系は採用人数に応じて、**システム利用料型**と、従来の**成約報酬型**を併用

- 国内各事業サービスの状況

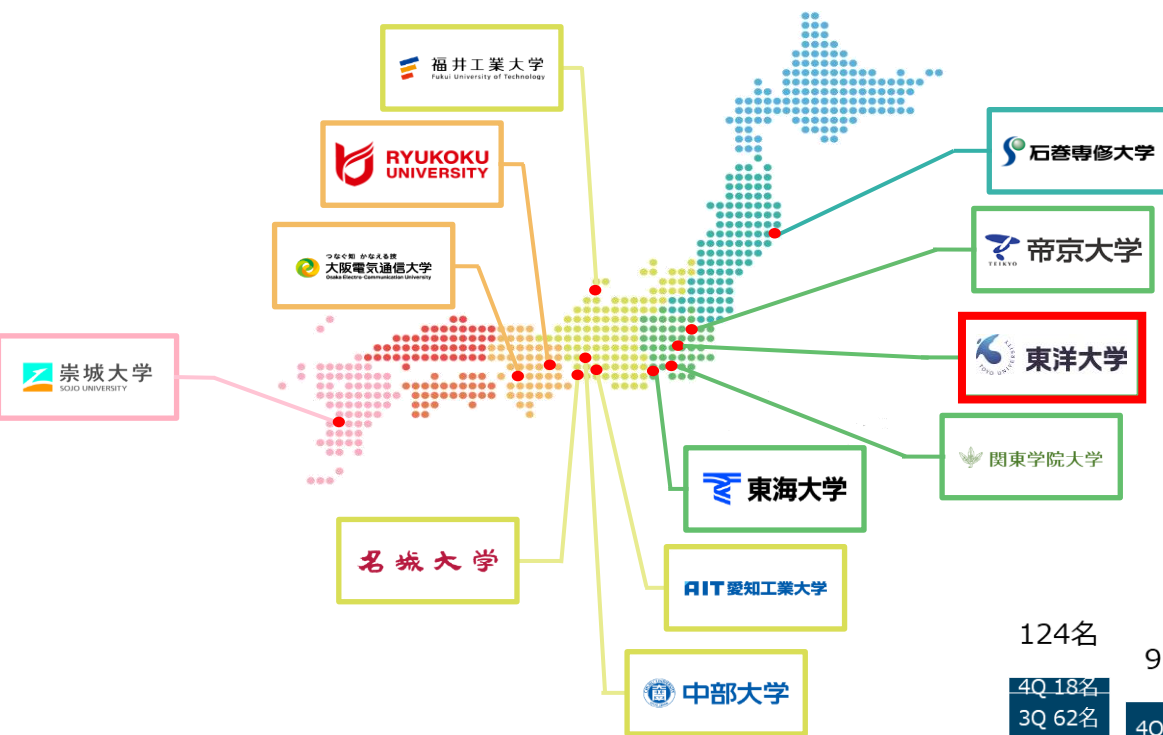
コグナビ派遣    コグナビ新卒    コグナビ転職／コグナビカレッジ



新たに東洋大学との提携を開始。2Qは392名が受講し、前期の200名を大きく上回る。

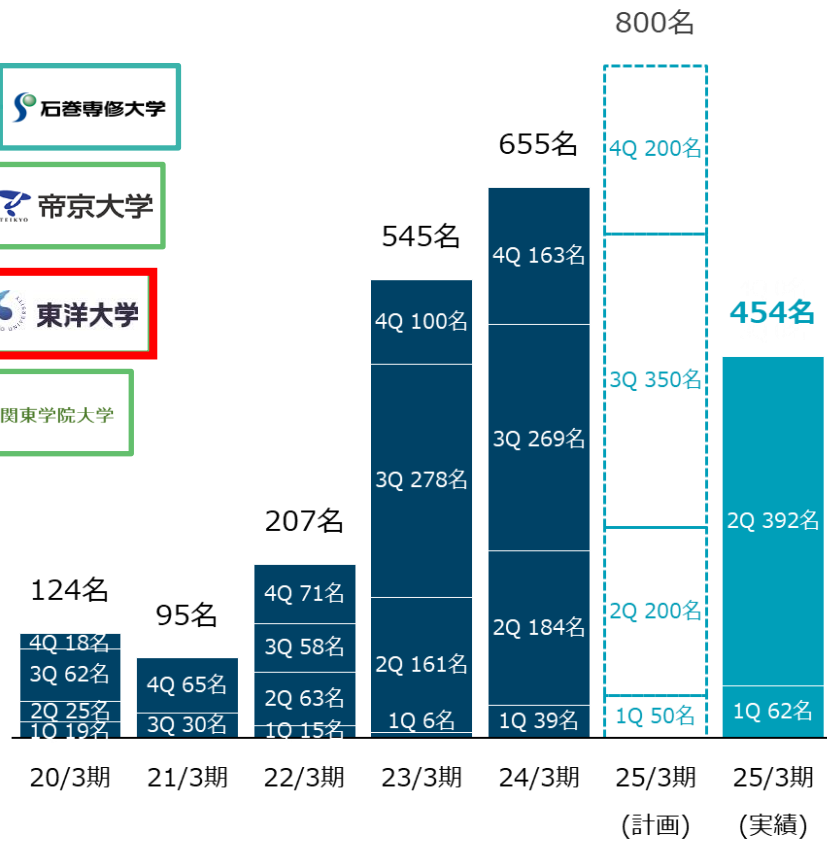
## 提携大学

注 \* 2024年9月末時点



**計12大学と提携  
教授数の総計：約850名**

## 受講者数



- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- 浮動株時価総額向上について
- 国内各事業サービスの状況
- **海外事業サービスの状況**
- Appendix

## ⑤ コグナビインディア 業績予想数値

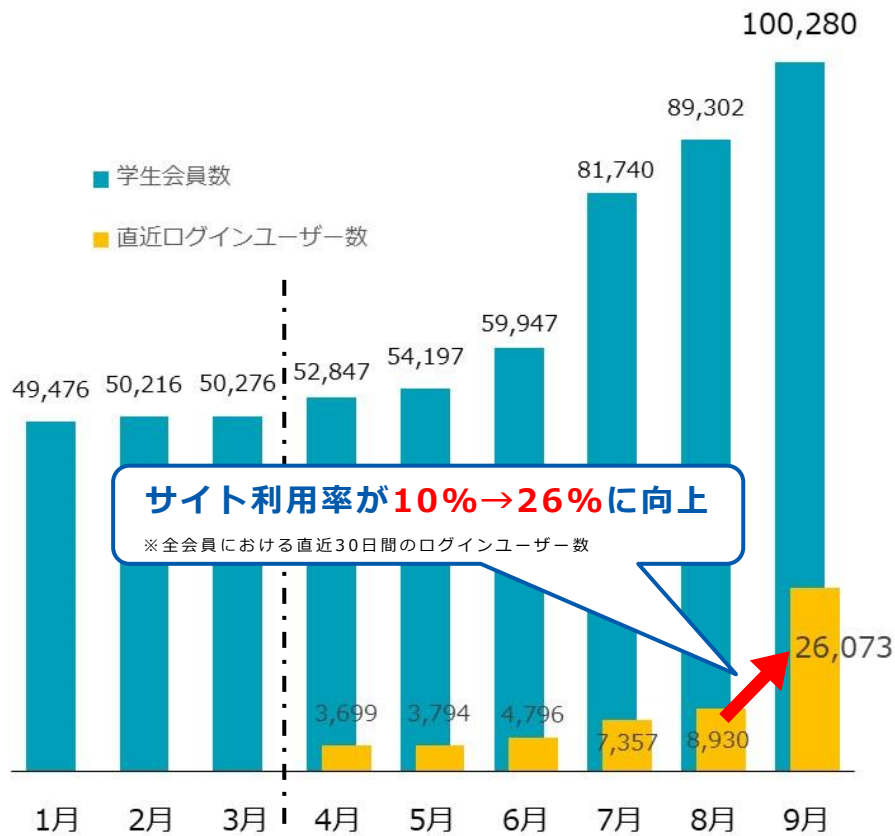
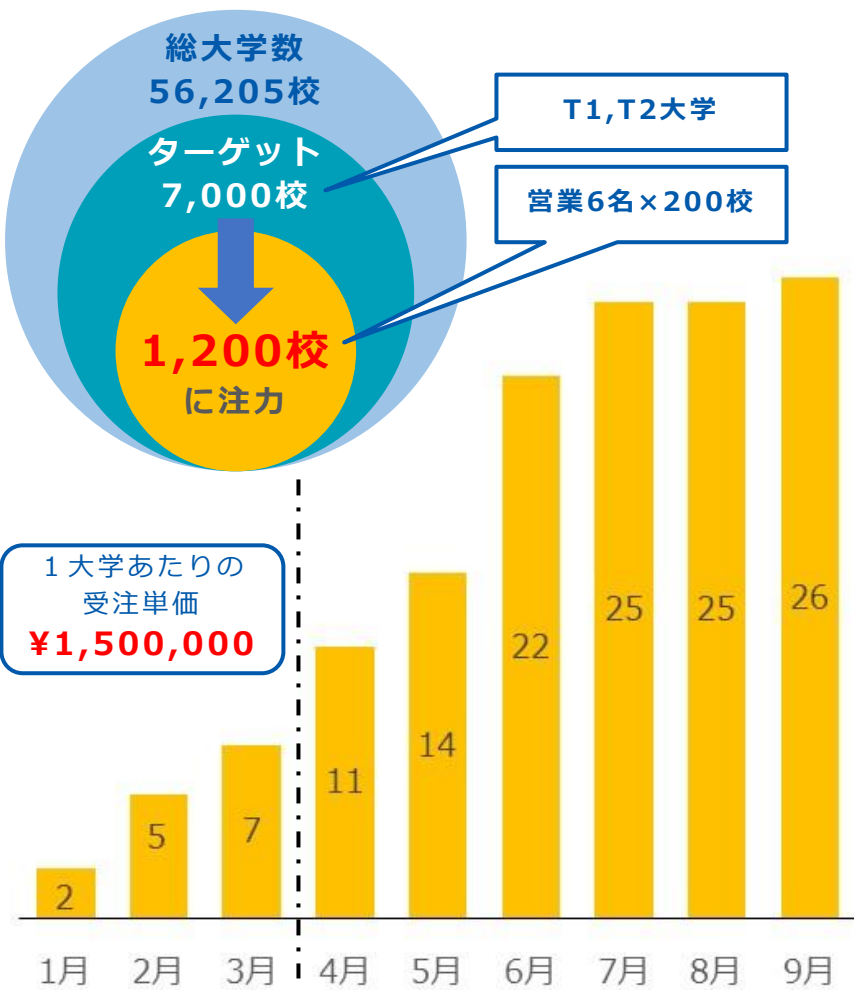
	2025年3月期 修正 業績予想	2025年3月期 業績予想	差異	2026年3月期 計画
売上	<b>30</b>	170	▲140	310
販管費	<b>380</b>	410	▲30	490
営業利益	<b>▲350</b>	▲240	▲110	▲170

# ⑤ コグナビインディア 導入大学数/登録会員学生数

大学向けの学生/求人管理データベースは26校が導入。今後は注力ターゲットを1,200校に絞り、拡大を目指す。学生向け就活サポートツールの登録会員は10万人を突破。

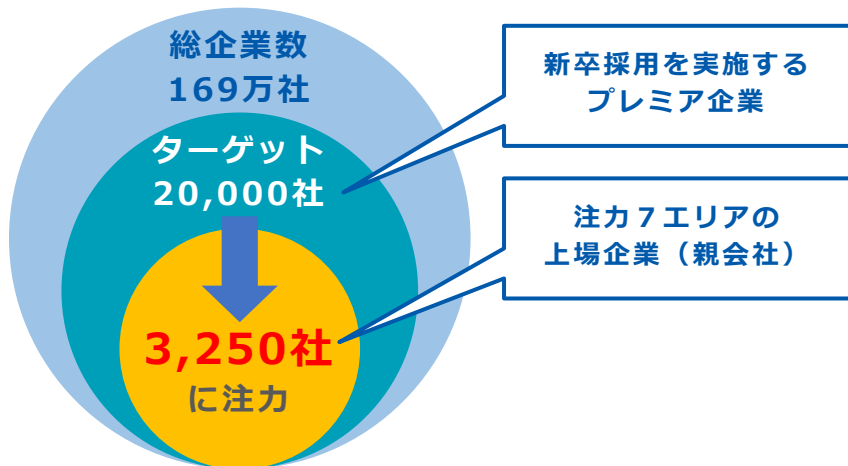
導入大学数

登録会員学生数



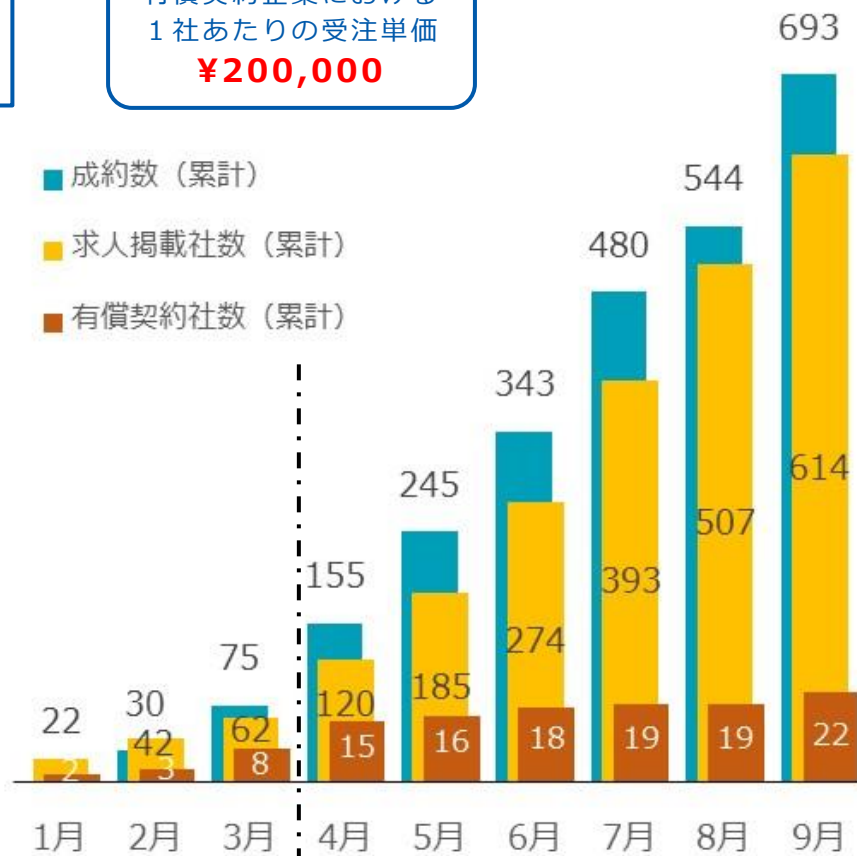
# ⑤ コグナビインディア 掲載企業数／成約数

導入大学に登録されている求人情報がコグナビに登録されるため、成約数が増加。  
インドにおける就活シーズンである2025年1～3月に向けて、さらに掲載企業を増やし、  
成約実績の積み上げを狙う。



## 掲載企業数／成約数

有償契約企業における  
1社あたりの受注単価  
**¥200,000**





- 2025年3月期 第2四半期決算概況について
- 通期業績予想の修正、配当予想の変更について
- cognavi Vision2026（中期経営計画）の変更について
- 浮動株時価総額向上について
- 国内各事業サービスの状況
- 海外事業サービスの状況
- **Appendix**

E

- ・ 本社オフィスでの再生エネルギーの積極活用



S

- ・ 機械・電気系学生向け「エンジニア職セミナー」活動を継続
- ・ 大学でエンジニア向け企業研修、リスキリングの企画・実施
- ・ スキルや学びをベースにした独自のAIマッチング技術の活用
- ・ レスキューロボットコンテスト、RoboCupジャパンオープン協賛
- ・ 理工系大学を目指す高校生向けセミナーでの講演
- ・ ノーマライゼーション事業の推進
- ・ インドと日本の大学交流を支援（印日学生の短期学術交流プログラム）



G

- ・ バランスの取れたガバナンス体制の維持
- ・ サイバーセキュリティへの対応





## ～印日学生の短期学術交流プログラム“Discover India”をスタート

「SRM大学 AP校」と提携し、日本の工学系の教授と学生を、当社が費用負担※し、同大学へ招待する企画。滞在中はキャンパス内の宿泊施設で過ごし、授業への参加や現地企業の見学を通じて、教授や学生と交流。（※初回参加のみ。個人的な費用は除く）

→ 今期は8大学、教授14名と学生46名の参加が決定。

参加時期	大学名	参加教授数	参加学生数
8月	東海大学	2名	5名
8月	東京理科大学	2名	4名
9月	千葉工業大学	2名	5名
9月	広島工業大学	1名	3名
10月	崇城大学	1名	5名
2月	日本大学	2名	6名
2月	龍谷大学	2名	8名
3月	慶應義塾大学	2名	10名



### SRM大学 AP校 (SRM University, Andhra Pradesh)

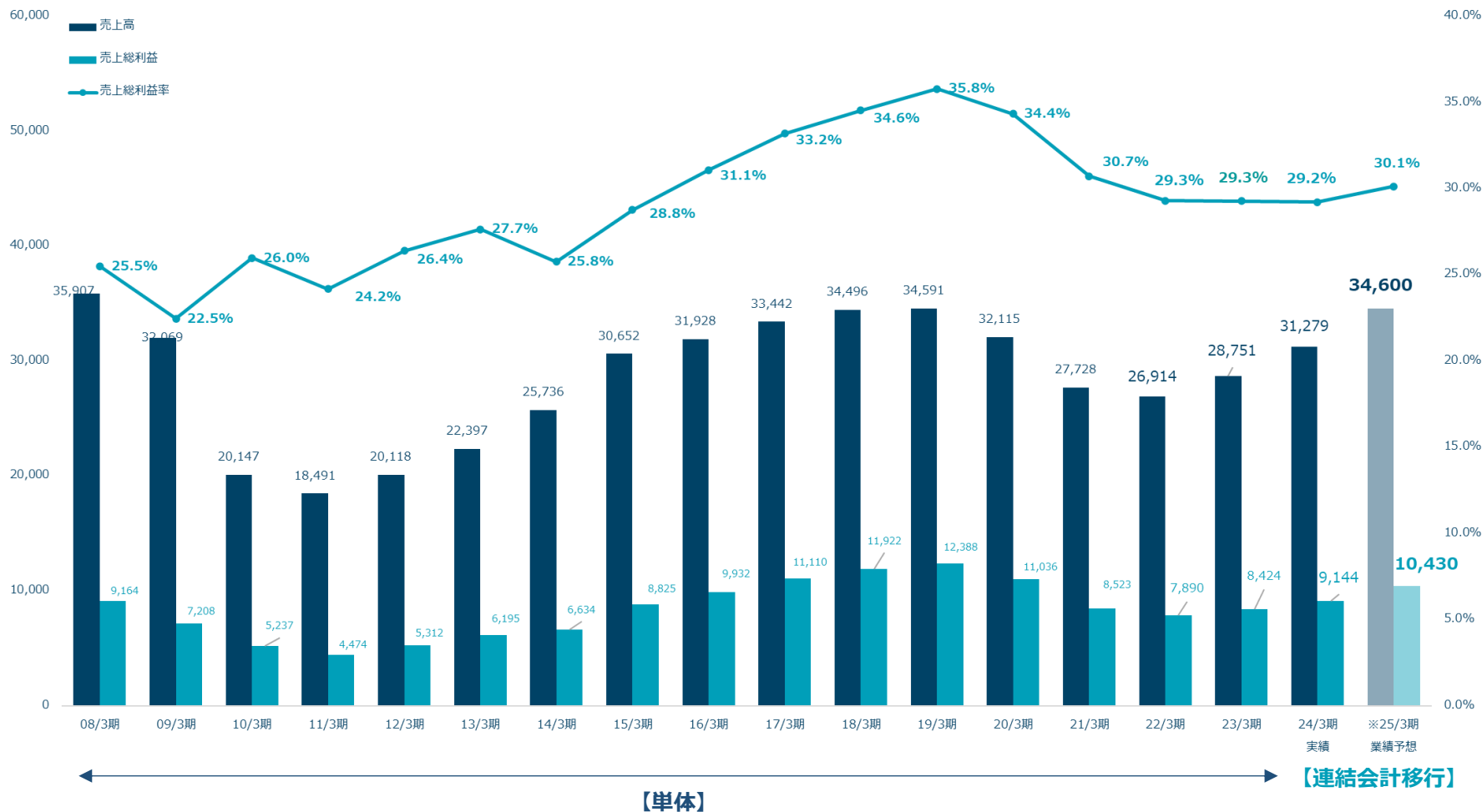
1985年創立。インドの私立大学の中では最大の規模（学生52,000名、教員3,200名）かつ学カレベルもトップランクに入る大学グループのひとつ。アーンドラ プラデーシュ州（A P州）をはじめ、チェンナイなどインド国内6都市に計8つのキャンパスがあり、6つの学部（工学・技術、経営、医学・健康科学、科学・人文科学、法律、農学）を有する、総合大学。日本を含む世界各国の企業との共同開発や、大学との交流プログラムなども、積極的におこなっている。



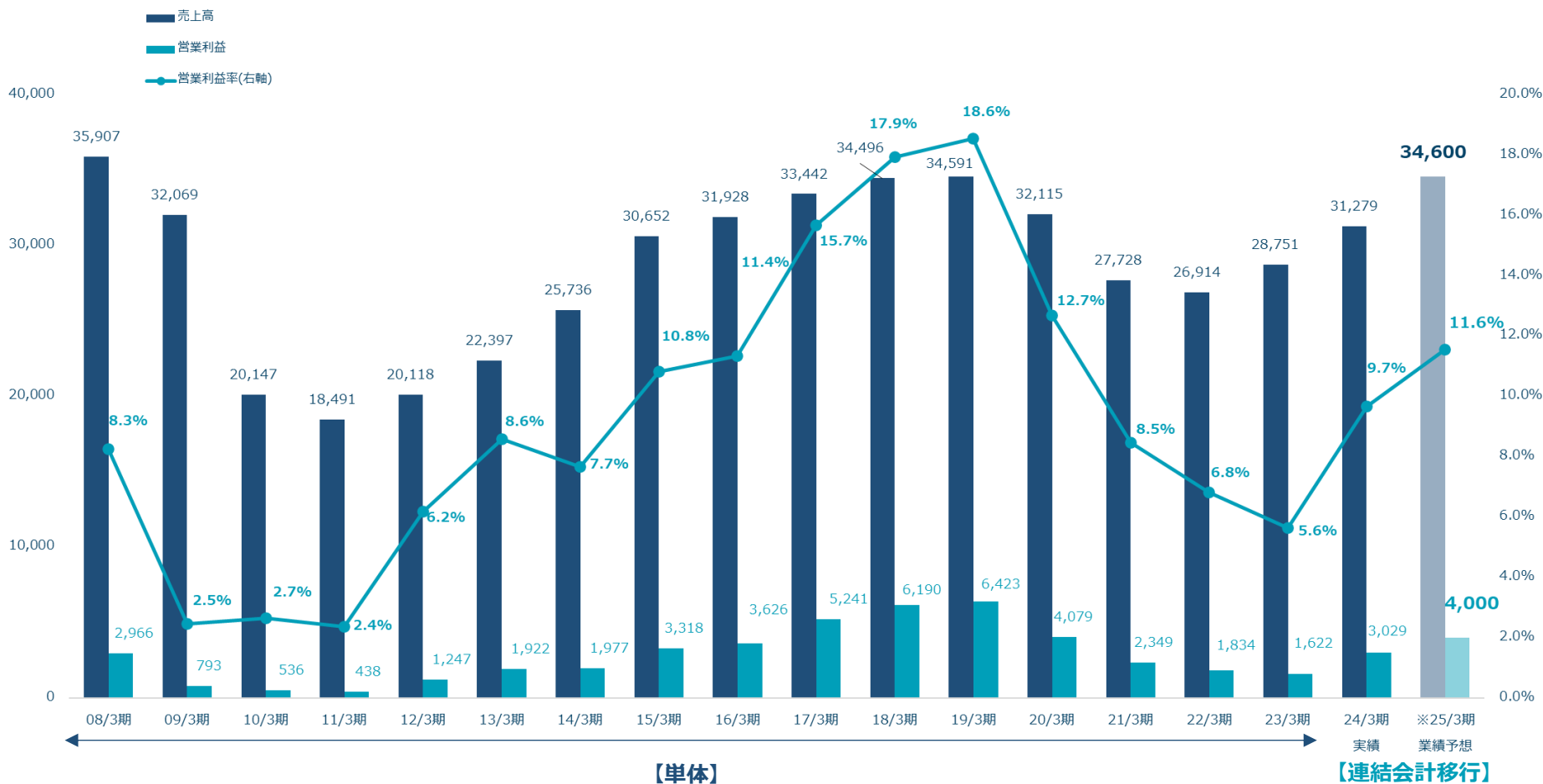
※SRM大学 AP校の最新施設

売上高・売上総利益・売上総利益率の推移

(単位：百万円)



売上高・営業利益・営業利益率の推移  
(単位：百万円)



## 2024年3月期より連結会計に移行

### 損益計算書 (百万円)

	実績		
	23/3期 【単体】	24/3期 【連結】	25/3期 2Q 【連結】
売上高	28,751	31,279	16,955
売上総利益	8,424	9,144	5,164
	29.3%	29.2%	30.5%
販売費及び 一般管理費	6,802	6,115	3,135
	23.7%	19.5%	18.5%
営業利益	1,622	3,029	2,028
	5.6%	9.7%	12.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,163	2,039	1,378
	4.0%	6.5%	8.1%

### 貸借対照表 (百万円)

		23/3期 【単体】	24/3期 【連結】	25/3期 2Q 【連結】			23/3期 【単体】	24/3期 【連結】	25/3期 2Q 【連結】	
流動 資産	現金及び預金	10,395	11,006	10,488	負債の部	流動負債合計	5,728	4,618	4,807	
	流動資産合計	14,492	15,117	14,767		固定負債合計	-	9	75	
資産の部	固定 資産	有形固定資産	435	417	474	負債合計	5,728	4,628	4,882	
		無形固定資産	1,391	1,157	1,100	純資産の部	株主資本合計	11,972	12,921	12,444
		投資その他の資産	1,380	1,225	1,218		純資産合計	11,972	13,289	12,678
		固定資産合計	3,207	2,800	2,793	負債純資産合計	17,700	17,918	17,560	
資産合計		17,700	17,918	17,560						

### キャッシュフロー計算書 (百万円)

	23/3期 【単体】	24/3期 【連結】	25/3期 2Q 【連結】
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,515	3,299	1,595
減価償却費	336	400	197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△594	△1,078	△95
有形及び無形固定資産の取得による支出	△499	△209	△96
フリー・キャッシュ・フロー <sup>1</sup>	921	2,221	1,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,215	△2,771	△1,922
現金及び現金同等物の期首残高	13,690	10,434	9,904
現金及び現金同等物の期末残高	10,395	9,904	9,458

注\*1営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

〈KPI項目〉		23/3期					24/3期					25/3期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
コグナビ派遣	・ 案件数 (件)	2,135	2,122	2,490	2,460	9,207	2,572	3,410	2,872	2,519	11,373	2,534	2,504			
	・ 中途採用数 (名)	107	150	187	184	628	222	240	209	189	860	231	265			
	・ 新卒採用数 (名)	119	—	—	—	—	107	—	—	—	—	59	—	—	—	—
	・ 退職数 (名)	96	183	130	138	547	112	165	164	167	608	130	202			
	・ 退職率 (%)	—	—	—	—	13.5	—	—	—	—	13.9	—	—			
	・ 在籍技術者数 (名)	3,904	3,914	3,964	4,019	—	4,190	4,284	4,336	4,340	—	4,470	4,539			
	・ 稼働者数 (名)	3,834	3,857	3,913	3,927	—	4,046	4,137	4,229	4,224	—	4,337	4,392			
	・ 稼働率 (%)	97.9	98.5	98.5	98.2	98.3	96.5	96.5	97.2	97.4	96.9	98.5	98.3			
	・ 稼働時間 (時間)	157.7	154.3	160.6	156.7	—	157.6	153.1	163.6	153.7	—	157.9	154.5			
	・ 派遣単価 (円)	3,807	3,806	3,802	3,826	—	3,872	3,879	3,886	3,931	—	4,016	4,041			

注\* 在籍技術者数、稼働者数は、四半期末日時点の人数

\* 稼働率は、該当四半期の3か月の月末時点における在籍技術者数の総和を分母、同時点の稼働者数の総和を分子として算出  
 尚25/3期より「入社後未就業のエンジニア」を除いた数値を掲載（1Q分は遡及修正済）

\* 「入社後未就業のエンジニア」とは、当社に入社後、最初の就業先企業が未定のエンジニアのことを指す

\* 稼働時間は、該当四半期の3か月の月稼働時間の平均で計算

\* 派遣単価は、各四半期末時点の契約単価の平均値

\* コグナビ派遣サービスに関する各KPIについては、退職者を除く正社員の在籍技術者を対象とした集計値

〈KPI項目〉			23/3期				24/3期				25/3期			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
コグナビ新卒	24卒	・ 求人掲載企業数 (社)	25	115	186	263	311	325	327	327	—	—	—	—
		・ 登録会員数 (名)	3,934	4,754	7,977	8,537	8,669	8,726	8,808	8,833	—	—	—	—
		・ 成約数 (名)	—	—	—	14	144	240	259	254	—	—	—	—
	25卒	・ 求人掲載企業数 (社)	—	—	—	—	—	197	326	344	365	383		
		・ 登録会員数 (名)	—	—	—	—	4,973	6,296	10,587	11,154	11,265	11,303		
		・ 成約数 (名)	—	—	—	—	—	—	—	18	220	287		
	26卒	・ 求人掲載企業数 (社)	—	—	—	—	—	—	—	—	77	250		
		・ 登録会員数 (名)	—	—	—	—	—	—	—	—	6,041	7,253		
		・ 成約数 (名)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

注 \* 求人掲載企業数、登録会員数、成約数は全て累計数字



本資料には当社の現在の見通し、予想、目標、計画等を含む将来に関する記述が含まれています。将来予想に関する記述には、将来に関する記述であることを示すためにすべてではありませんが、「信じる」、「予期する」、「計画する」、「戦略をもつ」、「期待する」、「予想する」、「予測する」又は「可能性がある」というような表現を、あるいは将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他「類似した表現」を用いています。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績その他の結果は、将来予想に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。従って、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更又は訂正する一切の義務を当社は負いません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報及び第三者の作成に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、何らその責任を負うことはできません。

本プレゼンテーション資料は、当社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、当社及び当社の普通株式に関する全ての情報を含むものではありません。当社の普通株式への投資判断は、当社が開示している資料をご覧ください。そこに含まれる全ての情報を検討した上で行ってください。

本資料に掲載されている情報は、日本語で作られています。英語翻訳による情報は、海外の投資家の便宜を図る目的から提供しているものです。日本語と英語での解釈に相違がある場合、日本語が優先します。



# 株式会社 フォーラムエンジニアリング

お問い合わせ先

株式会社フォーラムエンジニアリング 広報・IR部

東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー15階

メール：[ir@forumeng.co.jp](mailto:ir@forumeng.co.jp)